

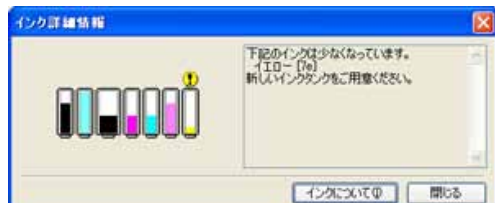
# キヤノン用 残量検知機能解除方法

2005年10月以降発売のキヤノン製プリンタは、カートリッジのICチップを読み取る「インク残量検知機能」が搭載されました。残量検知機能を無効にすることにより、詰め替えインクのご利用が出来ます。



## 手順①

インク切れの警告マークが出たらインクを補充します。インクを補充しても、残量表示は回復しないまましばらくは使用できます



## 手順②

「インクがなくなりました」のメッセージが出ますが、MPシリーズでは「OK」ボタン、iPシリーズでは「リセット」ボタンを押すと、印刷可能です。



## 手順③

「OK」ボタンを押しても印刷できなくなり、「一度空になったインクタンクが・・・」のメッセージが表示されましたら「はい」で続行します。



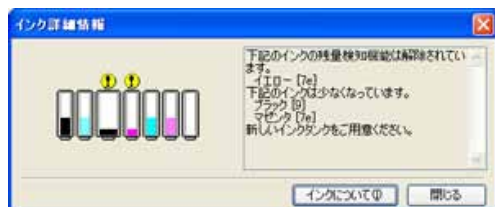
## 手順④

「インクを補充したことが原因の・・・」のメッセージが表記されましたら「はい」で続行します。



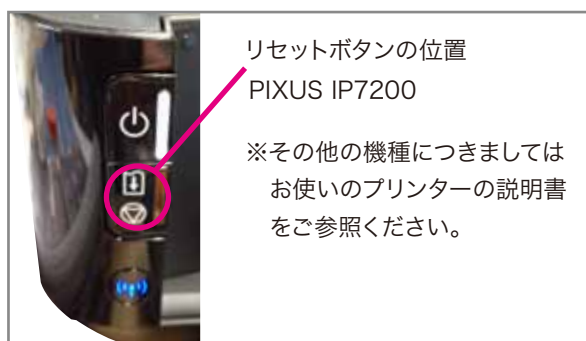
## 手順⑤

MPシリーズでは「ストップ/リセット」ボタン、iPシリーズでは「リセット」ボタンを5秒以上長押しし、残量検知機能を無効にします。



## 手順⑥

残量検知機能が無効になり、インク情報の残量が表示されなくなりますが、プリンタは使えるようになります。



リセットボタンの位置  
PIXUS IP7200

※その他の機種につきましては  
お使いのプリンターの説明書  
をご参照ください。

## ご注意

- ※ インク残量検知機能が無効となるカートリッジは、処理を行ったカートリッジのみです。新規に購入された純正カートリッジをご使用になれば、通常のカートリッジのように残量検知を致します。
- ※ 残量検知無効処理はカートリッジ毎に1回行えば、次の印刷及び詰め替え作業を行っても上記情報画面は表示されません。
- ※ インク残量検知機能を無効にすると、インク残量表示が出ませんので、詰め替えのタイミングは早めに行ってください。